

第1回 高校生ティーチャー

今年度の第1回目は臼杵高校の書道部におじゃまし、書道について教えてもらいました。

子どもたちは最初緊張した様子でしたが、部員の方々が接近してきたので徐々に打ち解けてきたようでした。部員の皆さんも言葉に詰まりながら、また子どもたちの無反応(?)に苦笑しながら、指導者として何とか頑張ってくれました。

子どもたちのために毎年違うコンテンツを実施してくれる書道部員の皆さん、部員と一緒に内容を考え、高校生に「指導者の指導」をしていただく顧問の先生、過密スケジュールの中、毎年子どもたちを受け入れていただいている臼杵高校関係者の皆様、大変感謝しております。



第2回 やきもののづくり

今回は臼杵公民館の臼杵塾と合同でやきもののづくりをおこないました。

最初に野津で発見された縄文～弥生時代土器を観察し、当時と同じ作り方で器やオブジェを作りました。

やきものは、割れたりしてすぐ使えなくなるイメージがありますが、その破片は、腐らず、錆びず、1万年以上存在し続ける安定した物質です。今回子どもたちが作った作品も末永く大切にしたいと思います。



第3回 中国武術を学ぶ

今回は野津地域の公民館で太極拳を学ばれている団体の方々にお越し、太極拳を学びました。太極拳の考え方、礼のやり方、簡単な套路（とうろ＝空手の「型」のようなもの）などを学びましたが、特に套路の練習では想像よりもかなり難易度が高く、子どもたちも悪戦苦闘していました。しかし何度も練習を重ねるうちに次第に難しい動きにも慣れ、最後には音楽に乗せて演武できるほど上達していました。



第4回 サマーキャンプ

今回は臼杵公民館の「臼杵塾」と合同で、西神野ふれあいセンターにおじゃまし1泊2日のキャンプをおこないました。西神野地区の方々とグラウンドゴルフや竹芸、団子づくりなどで交流したり、カレーや飯盒炊爨など食事作りをしたりなど楽しいキャンプになりました。



第5回 社会見学

今回は『地元の産業を学ぶ』ということで、市内にある造船所を見学に行きました。概要の説明を受けた後、実際に工場の中を見学させていただきましたが、普段見ることのできない（もしかすると、今後二度と見ることもないかもしれない）艦首やスクリューなども近くで見ることができました。また、安全に作業できるように、声掛けや熱中症予防など様々な工夫をしていることを学びました。

子どもたちは、建造中だったタンカーの大きさに圧倒されたのか、かなり緊張していたようでした。

